

2007年10月31日

明石市長 北口寛人 様

自治労明石市職員労働組合
中央執行委員長 宮本誠之

明石市行政改革実施計画（平成19年度～平成22年度）（案）に対する意見

明石市が、現在改訂作業を進めている標記の計画（案）について、下記のとおり意見の申し出を行います。

記

1. 現実施計画（平成17年度～平成21年度）の進捗状況をみると、財政の健全化については、平成18年度までで、経常収支比率は95%未満に止まっています。削減目標額も92億円に対して56億円の効果（削減率60%）があったとされており、市民と職員の協力で当初の計画以上の成果をあげています。しかし、さらなる大幅な削減計画は行政運営上、無理が生じるのではないかと危惧するところです。
2. 数値目標としている総職員について現計画の2,500人体制を2,300人体制へと大幅修正しています。平成17年度の2,727人からすると427人の大削減（削減率15.6%）となります。これは、行政改革推進法で国が定めた「地方公務員について5年間で4.6%以上」大きく上回る削減となっています。
3. こうした削減計画は、業務体制や業務量を精査した上で算出した数字ではなく、目標数値を先に決めて、後追いで業務のあり方を検討するという逆さまの進め方となっており、大きな問題をはらんでいます。
第1に、職員の問題です。現業職場や技術職職場では、「削減目標や委託方針先にありき」という状況で、作り出された「過員」に関する当局的対応は「今後検討する」といった回答にとどまっており、職員の不安と不満は大きくなるばかりです。
第2に、市民に対する問題です。「委託するかどうかは保護者ではなく市が決めること」といった市幹部発言にみられるように、業務・サービ

スのあり方を市民と真摯に協議して決めるという一番大事なことが軽視されており、行革に関しては「市民との協働」という視点が抜け落ちており、市民から不安と不満の声が出ています。

- 4 . この間、一方では、昨年発表された新駅構想の検討が進められる中で、市民には受益者負担や助成事業の見直しなどで負担を強いています。今回の計画でも、「市民サービスの向上」をうたいながら具体的なものは乏しく、幼稚園保育料などの改定によりさらに市民に負担を増大させるものとなっており、市民にはとても理解されない状況といわなければなりません。
- 5 . この間、明石市では、学校や保育所・病院の給食調理業務、公園施設や図書館、市民会館など、広範囲な業務を外部委託してきました。委託に当たって一番議論されたのは、サービスの質が将来にわたって担保されるか否かということでした。今後、明石クリーンセンター、通園療育センターなど際限なく拡大しようとしています。更なる拡大を進めようとするとき、今一度、これまで進めてきた業務の実態や問題点を十分に検証することが必要ではないでしょうか。
- 6 . 指定管理者制度や民間委託などアウトソーシングの推進は、パート労働者をはじめとした非正規労働者の配置による人件費抑制に直結し、結果的に低賃金労働者を増加させています。「ワーキングプア」など格差社会が問題となっている現在、行政が社会不安の増大に手を貸すものではあってはなりません。

このような、委託業務に従事する民間労働者の雇用安定と賃金労働条件改善など公正労働の確立のため、また、障害者雇用、男女平等参画の推進のために「公契約基本条例」の制定を検討することを要請します。

また、兵庫労働局は、篠山市で「偽装請負」を行っていたことを受けて、市・町に対し「業務の委託」の実態を自主点検するよう求める通知を行いました。明石市においても、関係法規に抵触するのではないかとと思われる事例があり、早急に解消すべきです。
- 7 . 今回の改訂では、「人事制度改革」が大きく取り上げられていますが、全職員アンケート結果を踏まえて、モチベーション低下の原因を明確にし、小手先の制度改正を急ぐのではなく、職員の真摯な問題意識とやる気を大切にしたい対応をするべきです。

- 8 . 以上のとおり「創造する温かい改革」といいながら具体的なものは乏しく、「削る改革」だけが目立ち、市民や職員に負担を強いる計画となっています。厳しい状況だからこそ職員が一致して取り組む体制が求められています。

わたしたちは、市民のセーフティネットとしての行政を確立するため、必要な人材の確保により業務体制を確立し、明石市の求められている「安全・安心の確保」を柱に「まちづくり」に取り組まなくてはならないと考えています。

こうした改革を進める上では、真摯な労使協議が重要であると考えていますが、市当局の対応は、市民への対応と同様に「方針は市が決める」などと誠実さに欠けるのが実情です。

ここに、改めて職員の気持ちと意欲を大切にしながら、真摯な協議を進めることを要請するものです。

以上